

児童発達支援事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日:令和3年12月20日

公表:令和4年3月24日

事業所名 児童発達支援事業どんぐり

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			ひとつの部屋に集中しないよう、個々のスケジュールを工夫している。また、必要に応じて活動を分けて行い、各部屋の人数を調整している。	コロナ禍のため、引き続きソーシャルディスタンスを保つために足型を活用したり、必要に応じてパーティションを利用したりしてスペースの確保に努める。
	2 職員の配置数は適切である	○			利用人数や子どもの特性に応じてグループに入る職員数を調整している。また密にならないように配慮もしている。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○			室内はクッション材やじゅうたんを用いて段差をなくすよう工夫している。	玄関や洗面所に段差はあるが、現在利用しているお子さんについては、安全に過ごす上で許容範囲内であると捉えている。引き続き、お子さんに段差があることを伝え、保護者や職員で見守り、事故につながらないように配慮していく。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○			活動室とあそぶ場所を分けている。あそぶ部屋に絨毯を敷き、心地よく過ごせるよう工夫している。コロナ対策と、清潔を保つため、使用したものを消毒している。	
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○				
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			意向等を職員間で周知し、業務改善につなげている。	
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			ホームページで公開している。	
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○			法人として行っている。	
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			法人内の研修や外部研修に参加している。コロナ禍のため、状況に応じてオンラインを活用している。事業所内研修も定期的実施し、職員の資質の向上に努めている。	
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○			保護者へのアンケート調査、子どもの発達検査の結果や興味関心、参加状況からニーズや課題を抽出し作成している。	
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			発達検査や知能検査の結果を使用している。	
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○				
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○			打ち合わせで児童発達支援計画を職員間で確認している。また事業所独自の評価シートに毎回保護者が児童発達支援計画の目標を記入し、目標を意識して参加できるよう工夫している。グループ終了後は計画に沿った支援の状況について記載し、次回に生かすことができるようにしている。	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	○				
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			子どもたちの経験が限られないようプログラムは固定化しないよう創意工夫している。固定化した方が力を発揮できる子どもについては一部固定化し、スキルの定着を評価している。また繰り返し経験することでスキルアップをねらい、あえて固定化している活動プログラムもある。	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	○				
17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			児童発達支援計画や前回の記録を用いて行っている。特に留意すべき点などについては記録に「次回に向けて」の欄を作り、確認しやすいようにしている。		

	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			振り返りを行い、情報共有や改善点の共有を実施し、記録に残している。	支援の振り返りはできているがケース検討など掘り下げた検討ができる機会を設けることが更なる目標である。職員の評価や見立てを揃えるなど、より充実した支援のための職員のスキルアップをしていくことが目標である。	
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			職員がとる記録については職員間で確認し合い、より正しく記録をとることができるよう工夫している。また、保護者にも記録をとっていただき、より充実した支援につなげることができるように工夫している。		
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○					
関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○					
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○					
	23	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	/	/	/	/	対象児がいない。充実した支援が提供できるよう法人内の各事業所で受け入れの対象児を明確にしている。(現在は法人内の別の事業所で受け入れ体制を整えている)	
	24	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	/	/	/	/	対象児がいない。充実した支援が提供できるよう法人内の各事業所で受け入れの対象児を明確にしている。(現在は法人内の別の事業所で受け入れ体制を整えている)	
	25	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○				保育園や幼稚園等に通っている子どもが対象のため、必要に応じて訪問や電話などで情報交換をしている。児童発達支援センターに移行する場合なども、情報を共有している。事業所の見学希望も受け入れている。	
	26	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○				必要に応じて小学校の訪問や電話などで情報共有をしている。保護者には小学校に向けて支援シートIや相談支援ファイル「かけはし」の作成に向けての支援を行っている。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○					
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○				保育園や幼稚園等の職員の見学を受け入れたり、こちらから職員が訪問したりして職員交流を行っている。	保育園や幼稚園等に通っている子どもが対象のため、事業所で機会を設けなくても日ごろから障がいのない子どもと活動する機会を十分得ていると判断している。保育園や幼稚園等で障がいのない子どもと活動するなかで課題となる部分については今後も保育園、幼稚園等の職員と連携を取っていく。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している				○	現在は法人内の別の事業所の職員が参加している。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○				毎回、活動や課題内容について説明しながら成長している面などについて話している。またおたより帳等も活用しながら家庭内で困っていることや、保育園や幼稚園等での様子について情報を共有している。	
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	○				標準化されたプログラムは導入していないものの個々に応じて保護者の対応力の向上を図ることができるよう工夫して支援を行っている。		
32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○				契約時に契約書、重要事項説明書を用いて説明している。		
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○						
34	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○				毎回支援中に保護者と面談する時間を設け、相談に応じ、支援の方法を一緒に考えている。相談しやすい雰囲気や心掛けたり、支援中でも子どもに相談内容が聞えないよう配慮や工夫をしている。		

保護者への説明責任等	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○	通常年3回以上の懇談会を計画し、実施してきたが現在はコロナ禍のため必要性や保護者のニーズがあっても実施できていない状況。グループ内で保護者同士が連携しやすい雰囲気づくりに配慮はしているがコロナ禍で密を回避するため保護者同士の距離を取っていただいているため、保護者同士の連携を支援する難しさがあるのが現状。	コロナ禍で計画はしていても開催に至っていない。安全に開催できるようになったら再開していく。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○	支援中も相談できる時間を設けているが、それ以外でも事業所内相談支援を活用し、相談できることを周知し、対応している。	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○	月1回のおたよりの発行で活動内容や勉強会の予定などを記載している。会報については法人で定期的に発行している。	
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	○	個人情報の提供について契約時に保護者に同意を得て取り扱いに注意している。	
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○	見える情報で共有しつつ、個々に応じて話し方、伝え方を工夫している。また保護者から話を伺うときは子どもに聞こえないよう配慮している。	
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		法人主催の松風園まつりを毎年実施しているが、現在はコロナ禍や工事などで実施できていない。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	○		
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○	毎月職員間で実施している。子どもや保護者との避難訓練はやり方を見える情報で伝えながら実施している。	
	43	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認している	○	確認している。親子での参加のため、急な体調不良にも保護者と一緒に対応できる状況にある。また現在はコロナ禍のため、入室時に体温や体調を確認し、安全に支援が実施できるようにしている。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○	保護者から情報を得ているが食べ物を提供する機会はない。食材を食べること以外で活動で使用する時にも、アレルギーの子どもが在籍している場合は用いないようにしている。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○	業務日誌にて事例、対応、改善策、再発防止について記載し、職員間で共有している。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○	コロナ禍のため、オンライン研修に参加している。	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	○	契約時に説明している。また、身体拘束は行わないが、支援上必要な行動抑制について児童発達支援計画に記載し、保護者の同意を得ている。	

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和4年3月24日

アンケート期間：令和3年10月1日～令和3年10月31日

事業所名：児童発達支援事業どんぐり

保護者等数(児童数)31名 回収数25名 割合80.6%

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	3	0	0	・ダンボールのパーティションがある為、周りが気にならないようである。	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	25	0	0	0		
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境※1になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	25	0	0	0	・少しずつわかっているようである。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	24	1	0	0	・いつも清潔に感じられるが、玩具がベタベタしている時もあるので消毒しているか気になる。	・毎回使用した玩具はアルコール消毒をしているため、ベタベタしているのはおそらく消毒によるものだと思います。消毒後に乾燥させているため今後は乾燥具合の確認と共に必要に応じて拭き取りをしておこなっていきたく思います。また、毎回アルコール消毒をしていることについて保護者へ周知徹底していきたく思います。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画※2が作成されているか	25	0	0	0	・家での状況を聞き、また本人の状況をこまめに確認共有していただき、対応していただいています。また、保護者に対して適宜説明していただいているので、理解や安心につながっています。	
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	25	0	0	0	・子どもに合った支援がされていると思う。	
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	25	0	0	0	・スケジュールを見ながら次やるべきことができるようになってきている。	
	8 活動プログラム※3が固定化しないよう工夫されているか	25	0	0	0	・活動内容が同じテーマでも毎月違う内容になるよう工夫されている。 ・本人のその日の調子に合わせて対応して下さっています。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	2	5	9	・保育園に通っているため、先生とやりとりをしていて園の様子も分かり、助かっています。 ・子どもとの交流はないが、保育園の担任が来てくれたことがあった。 ・コロナが落ち着かないから難しいと思っています。 ・通所させて戴く様になり半年なのでわからない。 ・保育園⇄事業所の先生方で連絡して頂いている。	・保育園や幼稚園等に通っているお子さんが利用しているため、障害のない子どもと活動する機会は、保育園や幼稚園等で十分に得ていると考えています。充実した保育園、幼稚園等生活ができるよう引き続き必要に応じて担任の先生との連携や交流を今後も実施していきたく思います。

区分	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	25	0	0	0	・変更点は必ず説明がある。 ・入園の際にあった。	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	25	0	0	0		
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング※4等)が行われているか	21	2	0	1	・話を聞いてくれて適切なアドバイスをいただいています。 ・毎回の面談で声かけの方法などのアドバイスが的確です。 ・毎回アドバイス等をいただけるので参考になる。	
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	24	0	0	0		
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	24	0	0	0	・毎回相談にのって頂き、助かっています。 ・月1面談をして下さっています。	
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4	6	8	6	・コロナなので保護者会はありませんが、他の保護者の方とコミュニケーションをとれる雰囲気です。 ・コロナ禍のため、むずかしい。 ・コロナで集まれないので仕方ないと思います。 ・コロナ禍の為、難しい事も工夫してやっているように思う。 ・コロナの影響で、保護者の懇談会は開催されていない。 ・コロナ禍で実施ナン。 ・コロナウイルス感染対策のため中止となっていることを説明受けています。 ・月1しか保護者(母親)は参加できていないので他の保護者の方がよくわからない。	・今年度もコロナ禍で安全のために懇談会などの実施を見送りました。安全が確認されましたら実施いたします。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	22	2	0	0	・大体その場で解決したり、電話で相談してくれたりするので良いと思う。	
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24	0	0	0		
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	21	1	0	2	・ホームページはあまり見ないので、手紙を見ている。1ヶ月の予定がわかるので良い。	
	19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	23	0	0	1		

区分		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	21	1	0	2		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	2	1	5	・年1での実施か療育のレッスンに取り入れている。	
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	23	0	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回楽しみにしている様子である。</li> <li>・どんぐりに行くよと言うと、どんぐり行くよ、行ったら〇〇するなど嬉しそうに話してくれます。</li> <li>・毎回楽しみに通っています。</li> <li>・毎回とても楽しみにしています。</li> <li>・来たくないと言っていたこともあったが、子どもの興味をひく工夫をしてくれ、今は通所を楽しみにしています。</li> <li>・毎週楽しみにしています。</li> <li>・毎週楽しみにしている様子である。</li> <li>・少しずつ慣れてきていると思います。</li> </ul>	
	23	事業所の支援に満足しているか	24	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大変満足しています。</li> <li>・通所を利用し、約半年になりましたが本人は楽しみの一つとなっており“嫌”と言ったことは一度もありません。自由あそびもそうですが、友達と関わること、課題も楽しんでいる様です。保護者の私としましては子どものことを理解し、あたたかく関わって下さることがありがたく、感謝しかありません。子どもとどのように関わったら良いか、不安でいっぱいの中利用開始しましたが、今では「安心できる場所」となっています(甘えすぎていないか心配ですが)。これからも母子共に成長できればと思っております。これからもご指導よろしくお願いたします。</li> </ul>	

この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

討議年月日:令和3年12月20日

公表:令和4年3月24日

事業所名 放課後等デイサービスどんぐり

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>			活動室と自由あそびの部屋が分かれているため、スペースの確保はできている。	
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>			グループ内で個別の配慮が必要な子どもにも対応できる人員がいる。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>			室内をクッション材を用いて段差をなくすよう工夫している。	洗面所やトイレ、玄関などのバリアフリー化は課題であるが、現在利用している子どもたちに対しては適切である。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			毎年アンケートを取り、改善点などを職員会議等で話し合っ業務改善につなげている。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>			ホームページで公開している。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	<input type="radio"/>			法人として行っている。	
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>			法人内の研修や内部研修を実施したり、外部研修に参加したりしている。コロナ禍のため状況に応じてオンラインを活用している。また研修案内を職員間で回覧し、情報提供している。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>			保護者へのアンケート調査、相談支援事業所からの児童支援利用計画、子どもの発達検査の結果や興味関心、参加状況からニーズや課題を抽出し作成している。	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>			発達検査や知能検査の結果を使用している。	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>			年間計画を作成し、調理、制作、外出(買い物)、運動、ゲーム、季節を意識した活動で組み立てている。コロナ対策のため、調理、外出を控え、代替プログラムにて実施しているが、固定化しないよう工夫している。また、スキルアップを目的にあえて繰り返し経験できるよう活動プログラムを固定化しているものもある。	
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		<input type="radio"/>		休日は運営していない。多機能型のため、長期休暇時も時間延長等難しい状況。夏休みには活動プログラムに夏祭りを取り入れるなどの工夫はしている。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>				
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>				
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>				
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>			職員間で確認し合って正しく記録をとるようにしている。	職員間での評価や見立てを更に揃えていくことが次の課題である。
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>					
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	<input type="radio"/>					
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>					

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか		○		保護者が送迎しているため、下校時刻の確認等については学校には行う必要がないことが現状。必要に応じて個々のケースについて学校との情報共有を実施している。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	/	/	/	対象児がいない。充実した支援が提供できるよう法人内の各事業所で受け入れの対象児を明確にしている。現在は法人内の別の事業所で受け入れ体制を整えている。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供するなどしているか	/	/	/	より充実した支援を提供することができるよう小学4年生になったら同法人の別の事業所へ移行するため、当事業所には学校を卒業する対象児がいない。	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	交流や一緒に活動する機会は設けていないが、地域生活への参加を見据えて日々支援にあたっている。	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか			○	現在は法人内の別の事業所の職員が参加している。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時に短時間だが話す機会を設けている。必要に応じて面談も実施し、情報を共有し共通理解に努めている。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			標準化されたプログラムは導入していないものの個々に応じて保護者の対応力の向上を図ることができるよう工夫して支援を行っている。	
保護者への 説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に契約書、重要事項説明書を用いて説明している。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			送迎時に保護者と情報共有し、悩みや困りごとについては必要に応じて面談を実施している。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			コロナ禍で保護者のニーズがあっても行えていないことが現状。	安全に開催できるようになったら懇談会を再開していく。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情受付先を契約時に説明。玄関にも張り出している。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			法人の会報は定期的に発行し、ホームページに載せたり、玄関に設置したりしている。活動の年間予定や変更事項、お知らせ等は書面で発行している。	
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報の提供について契約時に保護者の同意を得て取り扱いに注意している。	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			見える形での情報共有に努め、個々に応じた疎通形態を工夫している。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○			法人主催の松風園まつりを毎年実施しているが、現在はコロナ禍や工事などで実施ができていない。
非常時等の 対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			職員間では毎月、子どもとは年1~2回訓練を実施している。	訓練を行っていることが保護者に伝達できていないことがあるため、伝達の仕方(張り出すなど)を工夫して改善していく。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			コロナ禍のためオンライン研修に参加している。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			契約時に説明している。また、身体拘束は行わないが支援上必要な行動抑制について放課後等デイサービス計画に記載し、保護者の同意を得ている。	

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			医師の指示書の提出はないが、事前に保護者に食物アレルギーの確認をし、提供しないようにしている。現在はコロナ禍のため、お茶の提供及び調理実習を控え、食物を摂取する機会はない。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			業務日誌にて事例、対応、改善策、再発防止について記載し、職員間で共有している。	

放課後等デイサービス 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和3年月日

アンケート期間 令和3年10月1日～令和3年10月31日

事業所名：放課後等デイサービスどんぐり 保護者等数（児童数） 79名 回収数 69名 割合 87.3%

区分	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	63	3	0	3	・見ていないのでわからない。	コロナ禍が落ち着いたら参観の機会を設けたいと思います。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	64	3	0	2	・普段、子どもと一緒に中へ…と言う訳ではない為、何とも言えない。	コロナ禍が落ち着いたら参観の機会を設けたいと思います。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	51	8	0	9		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	68	1	0	0	・責任者の方と十分な相談時間がないため、共通に理解ができていないかあまりわからない。	送迎時だけでは十分な相談時間が取れないため、ご希望により事業所内相談支援に申し込んでいただき、相談時間を確保しています。定期的に月1回の頻度で相談時間を設けている方もいらっしゃいますのでぜひ活用していただきたいと思います。保護者に事業所内相談支援の周知と共に、責任者以外の職員に相談された場合も情報共有していることを周知していきたいと思ます。
	5 <u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	64	5	0	0	・いろいろな体験をさせて下さり感謝です。 ・コロナ禍で制限がある中、色々ご企画頂き感謝しています。	

	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	18	10	24	16	・コロナ禍の為、仕方ないと思う。	障害のない子どもと活動する機会についてはコロナ禍以前より計画はありません。月に1～2回の頻度の療育となりますので、環境をあまり変えずに個々の特性に応じた支援を実施し、達成感を得たり、自己肯定感を高めたりする活動を中心に活動しています。
保 護 者 へ の 説 明	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	68	1	0	0	・丁寧にご説明下さいます。 ・変更点について説明あり。	
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	66	3	0	0	・簡単に伝え合い、わずかだが確認できている。	
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	66	2	1	0	・いつも相談に乗ってくださり感謝です。	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	29	14	13	13	・コロナで懇談会がなくなっていると思うのですが、少人数で開いて下さると嬉しいです。 ・コロナ禍なので仕方ないと思います。 ・コロナ禍の為、今は開催されているか不明。	懇談会が実施できる場所が狭いため、密を避けるためにコロナ禍での実施を控えています。当初はコロナ禍がこれほど長く続くと思っていたいなかったため、コロナが収束したら実施しようと考えていましたが、今後は少人数での実施も検討していこうと思っています。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	50	2	0	17	・苦情を言ったことがないのでわからない。 ・苦情をきいた事はありません。	

等	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	63	5	0	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつも感謝してま</li> <li>す。</li> <li>・保護者から申し出</li> <li>がないと相談できな</li> <li>い。また責任者の方</li> <li>が不在も多く利用し</li> <li>ていて不安感があ</li> <li>る。</li> </ul>	送迎時の相談事の有無についての確認を継続し、必要に応じて事業所内相談支援の実施へとつなげていきたいと思いま
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	59	2	2	6		
	14	個人情報に十分注意しているか	64	1	0	3		
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	64	3	0	2		
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	51	3	3	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練する予定、訓練をしたという話を1度も聞いたことがない。</li> </ul>	訓練は実施しています。保護者への伝達方法を見直し、周知していきたいと思えます。
	17	子どもは通所を楽しみにしているか	63	6	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎回とても楽しみにしています。</li> <li>・友達と会うことを楽しみに通所しています。</li> </ul>	

満足度	18	事業所の支援に満足しているか	67	2	0	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生たちの対応や管理者がとてもすばらしく、大変満足しております。</li> <li>・週1から月1に減って気持ちが薄れるかと思ったがそんなことは全くなく、満足している。</li> <li>・大変助かっています。ありがとうございます。</li> <li>・中の様子があまりよくわからない。</li> </ul>	<p>コロナ禍になってから参観日の実施ができていないため、中の様子や支援の状況がわからない保護者も多いことと思います。コロナ禍が落ち着いたら参観の機会を設けていきたいと思っています。</p>

この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所評価を行っていただき、その結果を集計したものです。